

南信州広域連合第6回広域連合会議 結果報告

日時：令和8年9月11日(金) 16:15～16:52

場所：県飯田合同庁舎301号会議室

【出席者】14市町村長、副管理者

〔JR東海中央新幹線長野工事事務所〕小池所長

〔長野県建設部リニア整備推進局〕平林局長

〔飯田市リニア推進部〕牧内参事

〔南信州地域振興局〕原副局長

〔飯田建設事務所〕折井所長

〔飯田保健福祉事務所〕岩本所長

〔下伊那郡町村会事務局〕岡庭局長

〔飯田広域消防〕下平消防長、熊谷消防次長兼総務課長、中本消防次長兼警防課長

〔環境センター〕関島事務長

〔事務局〕吉川事務局長・滝沢事務局次長兼総務課長

乾地域医療福祉連携課長兼医療福祉連携係長・金田広域振興係長

渡邊広域振興係企画調整担当専門主査

熊谷補佐兼庶務係長・幾島庶務係主事・久保田庶務係主事

1 開会…16時15分

2 広域連合長挨拶

各地で発生している災害でお亡くなりになっている方が大勢いる。心からお悔やみ申し上げる。当地域でも雨による災害でお亡くなりになった方がいらっしゃる。心からお悔やみ申し上げたい。累積雨量が溜まってきているため、この週末も警戒をしなければいけないと思う。各市町村しっかり警戒していただければ。リニア中央新幹線の駅の外観デザインについて説明があるが、地域の皆さんにアンケートをお願いした上で決めていくというプロセスをとることにしている。皆さんに親しまれる駅になるように取り組んでいければと思う。

3 協議・報告事項

ア リニア中央新幹線について

【長野県リニア整備推進局平林局長】～資料～No.1

8月24日にリニア中央新幹線建設促進長野県協議会総会が開催され、佐藤広域連合長、下平副広域連合長が意見発表を行い、当日リニア中央新幹線の整備推進に向けた要請書が、JR東海へ手交された。また、知事からは、今後協議会の形から同盟会或いは期成同盟会に移行したいとの発言があったため、調整していく。

9月8日JR東海からリニア中央新幹線長野県駅（仮称）の駅舎・外観デザインが提案された。JR東海から提案された3案のうちから1つを推薦案として選び、令和9年3月下旬にJR東海へ長野県と飯田市で提出する。

今後の予定としては、9月14日に第34回松川町リニア中央新幹線建設工事対策委員会、9月15日に第46回中川村リニア中央新幹線対策協議会、9月16日に第41回大鹿村リニア連絡協議会を開催予定。10月1日から12月28日までリニア駅舎に係るアンケートにて意見募集を行う。また、10月27日に豊丘村「ゆめあるて」において観光・交通をテーマに有識者勉強会「リニア活用戦略フォーラム（仮称）」を開催予定。

その他に、知事とＪＲ東海社長とのトップ会談、リニア中央新幹線事業に係る関係市町村長とＪＲ東海との意見交換会が予定されているが、いずれも日程調整中。

【ＪＲ東海中央新幹線長野工事事務所小池所長】～当日配布資料～

９月８日に長野県駅（仮称）デザイン報告会を開催。９月１２日に市田駅さわやかウォーキングでの高森町ガイドウェイ保管ヤードを一部公開する。市田駅を発着地として開催するさわやかウォーキングで高森町のガイドウェイ保管ヤードを一部公開し、実物のガイドウェイを見学する機会を設ける予定。また、道の駅南信州豊丘マルシェでは、リニアブースを出展し、リニア中央新幹線事業の概要を説明する予定。

→質疑等なし

(2) リニア長野県駅（仮称）の駅舎外観デザインについて

【長野県リニア整備推進局平林局長】

【飯田市リニア推進部牧内参事】～資料 No. 2～

リニア長野県駅（仮称）の駅舎外観デザインについて資料を基に説明がなされた。

飯田市リニア推進部牧内参事より資料 No.2-1 及び 2-2 を基に駅舎外観デザイン（案）について説明。

今回のデザイン案の検討にあたっては、飯田市は駅前広場などとの調和を図る観点、長野県は広域的な観点から関係機関の意見を取りまとめること、ＪＲ東海は駅舎デザインの作成及び決定を行うことを基本にして、三者で連携して取り組んでいる。

令和８年５月にＪＲ東海へ提出したキーワードモチーフ及び要望事項に基づき、デザイン案が示された。駅舎デザインコンセプトは「信州・伊那谷の景（けい）を 未来と紡ぐ 結の舎（いえ）」。

新しくできる駅舎では、暮らし、出会い、人の思いを紡ぐことで、これからの新しい「伊那谷の景」となり、これらが結ばれる「結の舎」となるとしている。駅舎外観デザインの方針としては、リニア中央新幹線らしさを感じ地域の象徴となるデザインとすること、景観との調和・駅前空間との調和を図ることの２点を基に検討されている。イメージパースは北側と南側からの２方向から提案されている。

ア デザイン案Ａ

モチーフである伊那谷の地形を縦断方向に捉え、水平方向に広がる新たな帯をイメージして作成されたもの。中心部は、アルプスの山並みと結を表現した山並のデザインとなっている。

イ デザイン案Ｂ

河岸段丘を輪切りにして断面にした状態をイメージし作成されたもの。中心部は天竜川などで左右の壁面は伊那山地などの山並みを表現したデザインとなっている。

ウ デザイン案Ｃ

四季や時間により変化するうつろいや山肌の陰影の変化をイメージして作成されたもの。

３案いずれについても、停車中のリニア中央新幹線の車両から伊那谷の風景が視認できるガラス面の構造となっている。

長野県リニア整備推進局平林局長より資料 2-1 を基に推薦案の決定方法について説明。

リニア中央新幹線長野県駅（仮称）は、南信州の新たな玄関口として、多くの人を迎える重要な施設になることから、駅舎外観デザインの推薦案の決定にあたり地域住民がどのような印象を持つのかを把握することが重要。長野県と飯田市では、地域住民を対象としたアンケートを実施し、同時にリニア中央新幹線建設促進長野県協議会の会員など、関係機関への意見照会も行う。その後にリニア中央新幹線駅舎デザイン調整会議で、有識者の意見も取り入れていく。最終的にはアンケート結果や関係機関からの意見、有識者の意見を踏まえ、信州伊那谷の風景や駅前広場との調和など総合的な観点から、長野県と飯田市で推薦案を決定していく。スケジュールとしては、駅舎外観デザインのアンケートを令和 8 年 10 月 1 日から 12 月 28 日までの期間で予定。その後、アンケート結果や関係機関からの意見及び有識者の意見を取り入れ、令和 9 年 3 月下旬に長野県と飯田市から JR 東海へ推薦案及び要望事項を提出する。アンケートの対象は飯田市及び下伊那地域に在住又は通勤通学している方。回答方法は、スマートフォンで QR コードを読み取り回答する方法を基本とするが、スマートフォンの利用が難しい高齢者などを対象に市町村役場などにアンケート用紙を設置し、回答を受け付ける方法も考えている。アンケートの周知は、市町村広報誌への掲載、PR パンフレットの配布、地域で開催される各種イベントでの呼びかけ、市町村の SNS などによる情報発信などを活用。長野県と飯田市では、多くの意見をもとに地域に親しまれ、将来にわたり誇りを持てる長野県駅になるよう駅舎デザインの推薦の検討に取り組んでいく。

（主な意見等）

高森町長：この 3 案は値段や建設費用は加味された状態で出ているということか。

平林局長：当日報道機関から JR 東海側に質問が出ていた。値段は言えないが、どの案もおおよそ同じくらいの金額になる想定で作っていると回答していた。

高森町長：住民投票のような形でアンケートをとり、このデザインが良いというものがあったとする。最終的な話し合いの結果、飯田市と長野県で違う案が出てくることはあるか。

平林局長：住民アンケートは参考にするという形。人気投票ではないため、逆転する可能性もあるかもしれない。協議会など他の人にも意見聴取をするため、今の段階では何とも言えないが、アンケートだけで決まるということではないということを知りたい。

高森町長：示されている 3 案はどれが選ばれても大丈夫という状態で投票を開始するということで良いか。

平林局長：その大丈夫の意味合いはどういうものか。

高森町長：人気投票ではないが、アンケートを取った結果、多くの支持を得た案があった。例えば、A 案にとっても多くの支持が集まった場合に B 案にすることはできないと思う。ここに示されている A、B、C の案への支持はバラバラになる可能性もあれば、固まる可能性もある。この案を見たときに飯田市と長野県としては、これなら良いだろうということで、住民に示しているのか。JR 東海にもっと良い案を出して欲しいといった話はしているのか。

平林局長：事前にデザインを知ることができないため、このデザインでは駄目だということは事前に言えない状況。アンケートの内容も尊重しないといけない部分もあるかと思う。年代なども分かるようにアンケートを取ろうと思っている。若い人が多く選ぶ傾向にあるデザインや高齢者が選ぶ傾向のあるデザインといったものも分析しながら進めていくことになると思う。

高森町長：とても難しくなりそうだ。頑張ってください。

平林局長：頑張ります。

(3) 構成市町村職員共同採用試験について

【滝沢次長】～資料 No. 3～

構成市町村職員共同採用試験について資料を基に説明がなされた。

行政保健師を職種とし、令和8年4月24日（金）から5月22日（金）まで受験申し込みの受付を行った。試験は一次試験及び二次試験を行い、飯田市のみ三次試験まで実施。4人が受験し、最終的には2人が採用内定となった。今後の予定としては、後期日程は実施しないため、それぞれの自治体で採用活動を行う。

→質疑等なし

(4) 第5回南信州民俗芸能フェスティバルの開催について

【金田広域振興係長】～資料 No. 4～

第5回南信州民俗芸能フェスティバルの開催について資料を基に説明がなされた。

南信州民俗芸能パートナー企業 presents 長野県 150 周年記念第 5 回南信州民俗芸能フェスティバルを以下のとおり開催する。

ア テーマ

「南信州の大神楽獅子ー祝福と悪魔祓いの芸能」

イ 開催日

令和8年10月17日（土）

※第19回南信州獅子舞フェスティバルの前日

ウ 主催

南信州民俗芸能継承推進協議会、長野県

エ 共催

一般財団法人信州アーツカウンシル

オ 後援

南信州獅子舞フェスティバル実行委員会、阿智村教育委員会、飯田市教育委員会、伊那市教育委員会

カ 出演団体など

中郷の神楽獅子舞（飯田市）、上中村の獅子舞（飯田市）、木賊獅子（阿智村）、羽広の獅子舞（伊那市）

特別公演

伊勢大神楽（三重県桑名市）

解説「南信州の獅子舞」

國學院大學兼任講師・南信州民俗芸能継承推進協議会アドバイザー 桜井 弘人 氏

記念講演「獅子舞文化の多様性と魅力」

東京文化財研究所無形文化遺産部無形民俗文化財研究室長 久保田 裕道 氏

キ その他

チラシが完成後、各市町村にも配布する。

(5)「南信州発信プロジェクト」記者会見プレスリリースについて

【南信州地域振興局原副局長】～資料 No. 5～

「南信州発信プロジェクト」記者会見プレスリリースについて資料を基に説明がなされた。

南信州地域では、人口減少、観光消費額の低迷、全国的な認知度が充分ではないなどの課題があり、それら課題の解決に向けて、令和9年の信州デスティネーションキャンペーン本番を見据えて新たな情報発信の取組をスタートすることとし、その第一歩として、9月17日に県庁の会見場で11時から南信州発信プロジェクトキックオフ記者会見を行う。行政のみが発信するのではなく、地域で暮らす方々や南信州を訪れる方々とともに魅力を発信していく共創型のデジタルプロモーションである点が特徴。会見当日、発信の中心となる総フォロワー数約50万人の「【公式】南信州魅力発信 Creator」の紹介を行うとともに、それぞれの意気込みを伝える予定。また、秋の観光シーズンに向けた観光誘客施策として、定期周遊バスやスイーツ企画など具体的な取り組みについても発表する。当日は、佐藤南信州広域連合長はじめ、長野県からは新田副知事含め関係者が出席して、南信州が一体となって取り組む新たな情報発信の方向性と、南信州の新たな挑戦を説明する。

→質疑等なし

(6)信州木曽看護専門学校地域特定推薦選考結果について

【乾地域医療連携福祉課長】～資料なし～

信州木曽看護専門学校地域特定推薦選考結果について説明がなされた。

8月31日を期限として推薦対象者を募集したが、応募がなかった。令和6年度から3年間続けて応募者のいない状態。今年度は高校を訪問し進路指導の先生と直接話をする機会を設けたが、応募者のない結果だった。他圏域についても、木曽圏域からの応募者はなく、伊那圏域も問い合わせが1件あったという状況を確認した。

→質疑等なし

(7)稲葉クリーンセンターへの廃棄物搬入のルールについて

【関島環境センター事務長】～資料 No. 6～

稲葉クリーンセンターへの廃棄物搬入のルールについて資料を基に説明がなされた。

ア これまでの経緯

稲葉クリーンセンターの運用では、これまで管理規則がなく、委託収集業者又は事業系廃棄物の収集業者へ指導などをする際も裏付けがなかった。また、南信州圏域外からのごみの不正搬入も疑われている。不正搬入の疑いへの抑制効果の向上とごみ搬入量の削減につなげるために管理に係る基準及び手続きを明確化し、適正な運営体制を確立するために管理規則を定めた。令和8年8月12日公布施行。現在は移行期間としているが、10月1日から完全移行する予定。

イ 主な内容

第4条の廃棄物の搬入方法では、運転免許証などによる本人確認を行うこととした。

第6条の計量カード及び搬入量の計算では、委託事業者へ交付する計量カードについて定めた。細かい取扱いについては、別途要領で定める。

ウ 稲葉クリーンセンター一般廃棄物搬入申出書の変更点について

本人確認の記載欄、ごみ搬入者の電話番号欄、ごみ発生場所の住所欄、氏名欄が従来の申出書から変更となっている。

エ その他

受付でのチラシの配布、看板類での表示、ホームページへの掲載を行い、周知を図る。また、関係市町村ごみ処理担当者への通知を通した各市町村ホームページ・広報誌等での案内を依頼していく。

→質疑等なし

- (8) 飯田広域消防から
特になし。

【熊谷消防次長兼総務課長】～資料なし～

→質疑等なし

(9) その他

ア 後援依頼

以下いずれも承認。

(7) 南信州デンタルフェスタ 2026

催事名：南信州デンタルフェスタ 2026～お口の健康から身体健康へ～

主催団体：飯伊地区包括医療協議会、飯田市

開催期間：令和8年11月4日（水）から11日（水）まで

会場：飯田下伊那歯科医師会、会員歯科医療機関

後援：飯田保健福祉事務所、南信州広域連合、下伊那郡町村会ほか

協力：株式会社シラネ

(4) 市民公開講座「MCI・認知症を知ろう～高齢ドライバーと運転寿命～」

催事名：市民公開講座「MCI・認知症を知ろう～高齢ドライバーと運転寿命～」

主催団体：飯田医師会、飯伊認知症研究会、エーザイ株式会社、バイオジェン・ジャパン株式会社

開催日時：令和9年2月27日（土） 14時から16時20分まで

会場：飯田人形劇場

共催団体：飯田医師会、飯伊認知症研究会、バイオジェン・ジャパン株式会社

後援団体：飯田市、飯田下伊那歯科医師会、飯田下伊那薬剤師会、飯伊PT・OT・ST連絡協議会

(6) 第8回航空機システム環境評価試験シンポジウム

催事名：第8回航空機システム環境評価試験シンポジウム（ASES2026）

主催団体：一般社団法人航空イノベーション推進協議会（AIDA）、航空機装備品認証技術コンソーシアム（CerTCAS）、公益財団法人南信州・飯田産業センター

開催期間：令和8年10月29日（木）14時から10月30日（金）正午まで

会場：産業振興と人材育成の拠点（エス・バード）B棟4階

共催団体：長野県、信州大学、多摩川精機株式会社、NAGANO 航空宇宙産業クラスターネットを予定

後援団体：JAXA、産業技術総合研究所、経済産業省ほかを予定

(4) EMC シンポジウム IIDA2026

催事名：EMC シンポジウム IIDA2026「EMCの基礎技術と EMCの最近の話題」

主催団体：公益財団法人 南信州・飯田産業センター

開催日時：令和8年11月19日（木）14時から19時30分まで

令和8年11月20日（金）9時から正午まで

後援団体：一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター、一般財団法人 VCCI 協会、中部エレクトロニクス振興会ほか

(4) 品川聖プロデュース 南信州阿智村コンサート Vol.17

催事名：品川聖プロデュース 南信州阿智村コンサート Vol.17 教会で聴くヴィオラ・ダ・ガンバとポジティーフオルガンの調べ

主催団体：品川聖阿智村コンサート実行委員会

開催日時：令和8年12月12日（土）11時から16時30分まで

会場：南信州チャペル

後援団体：阿智村、阿智村教育委員会、阿智☆昼神観光局ほか

4 長野県

(1) 南信州地域振興局

【原副局長】～資料 No. 5～

信州みらいスイッチについて資料を基に説明がなされた。

5月から7月までの間に募集を行ったところ、個人、企業、団体から159件の提案があった。長野県の組織の中で審査を行い、県民投票の対象となる10事業を選定した。投票は、9月7日から27日までの間、長野県公式LINEにて、一人あたり3件まで投票できる。得票の多かった提案については、内容を参考にして令和9年度予算に向けて検討して対応していく。事業の概要は、チラシの右上の二次元コードで読み取ることが可能でAIで作成したポンチ絵を確認することができる。市町村でも可能な範囲での周知をお願いしたい。

→質疑等なし

(2) 飯田建設事務所

【折井所長】～資料なし～

火曜日から水曜日頃にかけての管内の大雨の状況だが、最大雨量は24時間雨量で多いところで200mm弱を記録したが、特に大きな被害はなかった。雨量が多かったため、南部地域を中心に一部通行区間の事前規制を行った。水曜日頃まで雨が降るという予報だったため、期間が長くなりご迷惑をおかけした。降雨のピーク時には道路の排水が追いついていないところがあり路面に排水しきれなかった水が出るといったことがあり、関係の役場では交通の誘導などを行っていただいた。管内の雨量は大部分の地域で公共土木災害復旧事業の基準雨量に達している。建設事務所から照会を行うため被害があれば回答をお願いしたい。

(3) 飯田保健福祉事務所

【岩本所長】～資料なし～

インフルエンザの流行の報道がされており、長野県は9月2日のプレスリリースで流行期に入った。報道では例年より早いとされているが、昨年とほとんど同じ時期。2年前よりは2カ月早い状況。流行入りから短くて3週間、長くてもおおよそ6週間から7週間で注意報が発出され、さらに2週間から3週間で警報レベルになる。その流行の目安が9月2日ということになる。おそらく10月の広域連合会議の際には、注意報が出されているのではないかと推測している。

5 当面の日程について

10月22日（木） 広域連合会議（天龍村）

6 その他

7 閉会…16時52分